



あべこういち 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

コロナ対策など 県民本位の政策をとともに!

熊谷新体制が順調にスタート

熊谷新体制が本格的にスタートしました。6月定例県議会では、新知事が自らの政策判断に基づいて編成した新規事業などを盛り込んだ補正予算案が提案されましたが、県民本位の県政を前に進めるため、自民党はすべての議案を可決・承認しました。コロナ感染防止対策やワクチン接種など、県民の命と健康を守る議案に対し、新知事とともに県民本位の視点から迅速に対応しました。阿部県議はこれまでも、執行部はもとより、議会内でも多くの議員から信頼を集め、県政のまとめ役としての実績を残しています。6月議会の自民党の代表質問から、県民生活に直結する諸問題に絞って県政報告を特集しました。

まん延防止重点措置

自民党代表 知事は今後の県政運営にどのように取り組んでいくのか。まず、新型コロナウイルス感染症への対応について、まん延防止等重点措置が延長となったが、現在の感染状況に対する県の認識はどうか。また、今後どのように取り組んでいくのか。

熊谷知事 現在の感染状況は、直近7日間では、平均の新規感染者が110人程度で微増傾向にあり、病床稼働率や近隣都県との状況などを見ても、強い警戒感を持った対応が必要だと認識しています。



県では、まん延防止等重点措置の延長を受け、重点措置を講じ、きき区域や要請措置を講じています。

ワクチン接種状況

自民党代表 県内におけるワクチン接種の進捗状況はどうか。また、接種が円滑に進められるよう、市町村をどのように支援しているのか。

熊谷知事 市町村では、優先度の高い高齢者等の接種から着手しており、6月21日現在、対象者約170万人に対し、1回目約81万人、2回目約23万人の接種を行っています。

ワクチンの副反応

自民党代表 ワクチン接種の副反応について、県内の発生状況はどうか。また、県民が安心して接種を受けられるよう、どのように取り組んでいるのか。

熊谷知事 県内の副反応は、5月31日現在、接種回数約52万8千回に対して、0.05%に当たる274件が報告されています。

内容は、アナフィラキシー47件で、発生割合は0.01%。その他の副反応は227件で、主な症状は発熱、頭痛、筋肉痛、じんましん、めまいなど一般的な予防接種で起こりうるものとなっています。

医療提供体制の整備

自民党代表 感染拡大に備えた医療提供体制等の整備について、新たな病床確保計画に基づく医療提供体制を、どのように運用していくのか。

滝川副知事 県では、新たな病床確保計画を策定し、6月21日現在、1277床で運用しています。このうち、重症者用病床については、101床で運用していますが、その整備費用については、県独自の補助を行い、さらなる確保を図ることとしています。

また、確保した病床を効率的に運用するため、感染者の血中酸素飽和度や基礎疾患などを踏まえた入院の優先度判断基準を活用しているほか、感染症から回復した方の転院先となる後方支援医療機関の確保などを図っています。

さらに、宿泊施設や自宅療養する方へのパルスオキシメーターの配付や、夜間・休日における救急受け入れ医療機関の確保、宿泊療養施設への酸素濃縮装置の設

●県政や千葉市稲毛区のご相談、ご意見をお聞かせください

あべこういち 県事務所
〒263-0043 TEL.043-287-8595
千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401 FAX.043-285-2192

阿部 検索 ホームページ <http://abe-koichi.com/>

置などにより、症状が悪化した場合に備えた体制を整備しているところだ。

このような取り組みによって、今後の感染拡大にも対応できるよう、医療提供体制の効率的な運用に努めています。

県では、ワクチンの安全性や有効性を県のホームページや集団接種会場で周知・啓発し、県民の不安を取り除くように努めているところだ。

「県民の幸せ一番」が政策の基本

災害に強い千葉県づくり！ ICT化で見相の体制強化

防災対策と危機管理

自民党代表 防災対策について伺います。災害に強い千葉県をつくるため、市町村との連携や危機管理体制をどのように強化していくのか。

熊谷知事 県としては、各地域に所在する県の機関も含め、市町村との連携を層深めるとともに、危機管理体制の強化に向けては、他県で発生した大規模災害に派遣した職員が得た、実践

児童虐待防止に向け

自民党代表 今後、児童虐待防止に向けてどのような取り組みを進めていくのか。

滝川副知事 県では、職員の対応力向上のため、昨年度、中央児童相談所に設置した人材育成研修課で実施している、職種や階層別の研修を充実させ、子どもや保護者へのきめ細やか支援が可能となるよう取り組んでいるところ。

さらに、業務効率を向上させ、ケースワークの進捗管理を適切に行うため、今月から各児童相談所の公用スマー

広域幹線道路網整備

自民党代表 圏央道や北千葉道路、新たな湾岸道路などの広域的な幹線道路ネットワークの充実、強化に向けて、どのように取り組んでいくのか。

熊谷知事 県内外とのスムーズな人モノの流れを強化し、県内を広く活性化させるためには、防災力の強化を図るためにも、圏央道などの広域的な幹線道路ネットワークの整備は大変重要だと考えています。

アクアライン800円

自民党代表 アクアライン通行料金の800円の継続について、どのように考えているのか。

熊谷知事 アクアラインの通行料金800円の継続により、観光振興や企業立地の促進などが図られており、「人」と「モノ」の流れが活発化し、本県はもとより首都圏全体に大きな経済効果をもたらしています。

交通事故防止に向けて

自民党代表 県警の交通事故防止対策の取り組み状況はどうか。

楠警察本部長 本年は、飲酒運転による交通事故や高齢歩行者が被害に遭う交通事故死亡事故が絶えないなど、依然として厳しい交通情勢にあります。

県警では、昨年に引き続き「飲酒運転等危険な運転の根絶」「高齢者安全対策の強化」「歩行者保護」「セーフ・ストップ」の徹底を3つの柱として交通事故防止対策を推進しております。

主な取り組みとしては、飲酒運転や通学路等における速度違反等の悪質・危険な違反の取り締まりのほか、歩行者保護の観点から、横断歩行者等妨害等違反の取り締まりを強化しており、また、「ギリリアップ☆ちば」のキャッ



県職員と政策協議する阿部県議

高校のICT環境整備

このネットワーク環境のもと、主に生徒が所有するスマートフォンを活用するとともに、県が整備したタブレット端末も併用しながら、「人・台・端末環境」でICTを活用した教育を推進してまいります。

併せてマイクロソフト社と連携して構築した教員用ポータルサイトにICT活用に係るオリジナル教材や活用方法の研修動画を掲載するなど、ICT活用が進むよう取り組んでまいります。

富塚教育長 小中学校でのICT活用が進む中、高等学校におけるICT環境の整備をどのように進めていくのか。

自民党代表 県立高校におけるICT環境の整備をどのように進めていくのか。

阿部統一県議プロフィール

○ 地域関係 ○

- ☆小中台中学校区青少年育成委員会顧問
- ☆小中台小学校区地域スポーツ振興会顧問
- ☆千葉市町内自治会第6地区連協顧問
- ☆千葉市町内自治会第37地区連協顧問
- ☆千葉市社会福祉協議会小中台（東、西）地区部会顧問
- ☆千葉市稲毛区サッカー協会会長
- ☆千葉市稲毛区少年軟式野球連盟顧問
- ☆千葉市剣道連盟顧問
- ☆千葉県建設業協会千葉支部顧問
- ☆千葉県資源リサイクル事業（協）連合会顧問

○ 議会関係 ○

- ☆自民党県議会看護問題対策議員連盟会長
- ☆同 商工議員連盟会長
- ☆同 生活衛生議員連盟顧問
- ☆同 介護問題対策議員連盟顧問
- ☆千葉県の更生保護を考える議員の会会長